

0231

秘

陸亞密第一七三五號

昭和十七年度採用幹部候補生ノ取扱ニ關スル件中改正ノ件達

陸軍一般

(甲)

昭和十七年陸亞密第七五九號昭和十七年度採用幹部候補生ノ取扱ニ關スル件中左ノ通改正ス

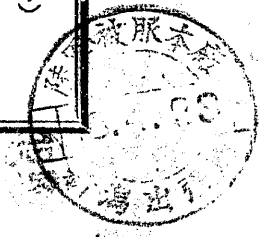
昭和十八年三月三十一日

陸軍大臣 東條英機

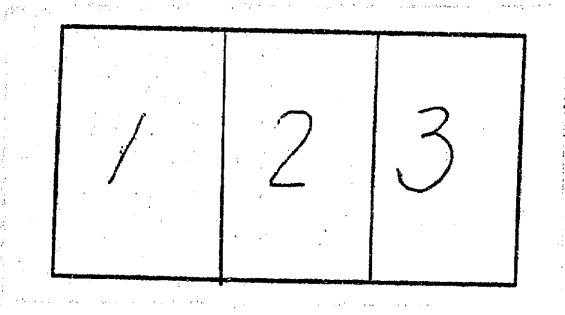

二號(1)號第二項ヲ削ル

「附表第三ノ三」、「附表第四ノ二」ヲ別紙ノ通定△

陸軍



分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A 3 判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>7 年 12 月 4 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

昭和十七年度第三次採用幹部候補生教育ノ爲分遣(轉屬)區分表

教育擔任部隊		要員區分		人員		分遣(轉屬)區分		摘要	
前橋陸軍	豫備士官學校	步兵中隊	六五〇	一、二〇〇	直軍 D	東部	直軍 G D	一 千葉陸軍防空學校分遣者ヲ除ク	
豐橋陸軍	豫備士官學校	機關銃	三三〇	一、二〇〇	直軍 D	東部	直軍 G D	二 本表以外ノ部隊ノ者ハ在支、在滿部隊ニ在リテハ保定幹部候補生隊、在南方部隊ニ在リテハ南方軍幹部候補生隊其ノ他ニ在リテハ豐橋陸軍豫備士官學校ニ分遣スルモノトス	
久留米第一陸軍	豫備士官學校	機關銃	七〇〇	一、一五〇	直軍 D	西部	直軍 D	三 既教育者ノ狀況ニ依リ上記人員ハ若干變更スルモノトス	
豐橋陸軍	教導學校	步兵中隊	五九〇	八八〇	直軍 D	中部	直軍 D		
仙臺陸軍	教導學校	機關銃	一八〇	八八〇	直軍 D	北部	直軍 D		
熊本陸軍	教導學校	步兵中隊	五三〇	八〇〇	直軍 D	中部	直軍 D		
保定幹部	候補生隊	機關銃	二六〇	一、一五〇	直軍 D	朝鮮	直軍 D		
南方軍幹部	候補生隊	步兵中隊	二五〇	四三〇	直軍 D	朝鮮	直軍 D		
陸軍騎兵學校	四平陸軍	騎兵(搜)	六〇	四〇〇	騎兵(搜)	陸軍	騎兵(搜)		
陸軍騎兵學校	四平陸軍	騎兵(搜)	六〇	四〇〇	騎兵(搜)	陸軍	騎兵(搜)		
保定幹部	候補生隊	野(十榴)	二五〇	五〇〇	野(十榴)	保定	野(十榴)		
豐橋陸軍	豫備士官學校	野(十榴)	三六〇	七〇〇	野(十榴)	保定	野(十榴)		
陸軍野戰	砲兵學校	野(十榴)	一五〇	一五〇	野(十榴)	陸軍	野(十榴)		
久留米第一陸軍	豫備士官學校	野(十榴)	三三〇	三三〇	野(十榴)	久留米	野(十榴)		
陸軍重砲兵學校	南方軍幹部	野(十榴)	一〇〇	二三〇	野(十榴)	陸軍	野(十榴)		
陸軍工兵學校	陸軍工兵學校	工	二〇	四三〇	工	陸軍	工		
陸軍船舶練習部	陸軍船舶練習部	船舶	一〇〇	一〇〇	船舶	陸軍	船舶		
獨立工聯隊	獨立工聯隊	兵	四〇	四〇	兵	獨立	兵		

0232

陸軍重砲兵學校		陸軍工兵學校		陸軍船舶練習部		陸軍鐵道練習部		陸軍通信學校			陸軍教育隊		陸軍習志野學校		陸軍輜重兵學校		陸軍自動車教育隊		陸軍機甲整備學校		陸軍兵器學校		陸軍兵器行政本		陸軍經理學校		陸軍醫學部		陸軍醫學部		陸軍法務訓練所				
野山砲		重砲		工兵		鐵道		通信		防空		追迫		輜重		自動車		機甲		野重		兵器		技		經理		衛生		醫科		獸醫			
甲		乙		丙		丁		戊		己		庚		辛		壬		癸		甲		乙		丙		丁		戊		己		庚			
三五〇	三三〇	二〇〇	七〇	一〇〇	四〇〇	一五〇	三五〇	一一〇	四三〇	七〇	一〇〇	七〇	一五〇	四五〇	一八〇	九〇	五〇	一〇〇	二〇	四〇〇	三五〇	四〇〇	三五六	六七四	四六	四五	四二五	二二三	二〇	四四〇	五〇	二七七	七		
南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)	南方軍(第二次採用ノ者ヲ含ム)			
一 既教育者ノ状況ニ拘ナスヲメテ上記要員區分ニ應ジ教育スルモノトス		二 重交通及伐開索道及獨工二七ノ者ハ甲ニ含ムモノトス		一 既教育者ノ状況ニ拘ナスヲメテ上記要員區分ニ應ジ教育スルモノトス		二 重交通及伐開索道及獨工二七ノ者ハ甲ニ含ムモノトス		一 既教育者ノ状況ニ拘ナスヲメテ上記要員區分ニ應ジ教育スルモノトス		二 重交通及伐開索道及獨工二七ノ者ハ甲ニ含ムモノトス		一 既教育者ノ状況ニ拘ナスヲメテ上記要員區分ニ應ジ教育スルモノトス		二 重交通及伐開索道及獨工二七ノ者ハ甲ニ含ムモノトス		一 既教育者ノ状況ニ拘ナスヲメテ上記要員區分ニ應ジ教育スルモノトス		二 重交通及伐開索道及獨工二七ノ者ハ甲ニ含ムモノトス		一 既教育者ノ状況ニ拘ナスヲメテ上記要員區分ニ應ジ教育スルモノトス		二 重交通及伐開索道及獨工二七ノ者ハ甲ニ含ムモノトス		一 既教育者ノ状況ニ拘ナスヲメテ上記要員區分ニ應ジ教育スルモノトス		二 重交通及伐開索道及獨工二七ノ者ハ甲ニ含ムモノトス		一 既教育者ノ状況ニ拘ナスヲメテ上記要員區分ニ應ジ教育スルモノトス		二 重交通及伐開索道及獨工二七ノ者ハ甲ニ含ムモノトス		一 既教育者ノ状況ニ拘ナスヲメテ上記要員區分ニ應ジ教育スルモノトス		二 重交通及伐開索道及獨工二七ノ者ハ甲ニ含ムモノトス	

	北支那衛生部下 士官候補者教育		衛生教育部	陸軍獸醫學校	陸軍法務訓練所
齒科	部		軍醫	獸醫	法務
一回	一回	一回	一回	一回	一回
全員	直轄軍部 留 5 D 留 20 D	留 3 D 留 6 D	留 4 D 留 54 D 留 56 D	留 3 D 留 6 D	留 3 D 留 6 D
100	100	100	100	100	100

備

一 本表ハ昭和十七年度第三次採用幹部候補生(第二次採用者中未タ分遣セサル者ヲ含ム)ノ陸軍補充令第六十條又ハ第六十一條ニ依ル分遣(轉屬)ノ區分ヲ示シ兵技ニ在リテハ甲、乙種區分前ノ者其ノ他ニ在リテハ甲種幹部候補生トス

二 附表第三ノ備考ニ同シ

三 分遣(轉屬)區分中^{軍軍軍}部支東等ハ禁下軍及禁下指揮下ノ師團(同欄ニ掲クルモノヲ除ク)ヲ含ムモノトシ^{支派}ハ^{北支}ヲ除クモノトス但シ各軍ノ編合ハ昭和十八年三月十日ニ於ケルモノトシ其ノ後ニ於テ編合ノ變更セシ場合ニ於テハ舊編合ノ區分ニ依ルモノトス

四 附表第三ノ備考五、六ニ同シ

五 昭和十六年陸普第八六〇七號ノ規定ニ依ル分遣(轉屬)ヲ延期中ノ者ハ本表ノ區分ニ準シ分遣(轉屬)スルモノトス但シ騎砲、氣象等本表ニ示ササルモノニ付テハ更ニ次期迄延期スルモノトス

六 各部隊ハ四月末日迄ニ夫々關係學校ニ對シ分遣決定人員(要員區分ヲ更ニ具體的ニ附記ス)ヲ通報スルモノトス

考

備

昭和十七年度第三次採用幹部候補生集合教育ノ爲分遣(轉屬)歸隊ノ時期及期間表

教育擔任部隊	分遣(轉屬)期日	分遣(教育)期間	歸隊時期
陸軍經理學校	昭和十八年七月一日	概ネ 五月	昭和十八年十一月
關東軍主計下士官候補者隊	昭和十八年六月一日	概ネ 五月	昭和十八年十月
南方軍經理教育部	昭和十八年五月十日	概ネ 三月	昭和十八年七月
陸軍軍醫學校	昭和十八年五月十日	概ネ 三月	昭和十八年十月
北支那衛生部下士官教育部	昭和十八年八月十日	概ネ 三月	昭和十八年十月
南方軍衛生教育部	昭和十八年十一月十日	概ネ 六月	昭和十九年一月
陸軍法務訓練所	昭和十八年五月十日	概ネ 六月	昭和十八年十月
其他	昭和十八年五月十日	概ネ 八月	昭和十八年十二月

備 一 昭和十七年度第三次採用幹部候補生ノ分遣時期及期間ハ附表第四ニ拘ラス本表ニ據ルモノトス

0235